

松山市子ども・子育て会議 答申式 会議録

日時	令和 7 年 2 月 10 日(月)14:30~14:45
場所	松山市役所本館 3 階 市長応接室
出席者	(会議) 小助川 元太 会長、村岡 則子 副会長
	(市) 市長 野志 克仁、こども家庭部長 井出 修敏 ほか事務局

1. 開会

(事務局)

- ・ただ今から、松山市子ども・子育て会議の答申式を始めます。
- ・本会議は、昨年 5 月 27 日に、「松山市こども計画」に関して諮問し、ご議論をいただいたところです。
- ・それでは、まず小助川会長から会議の総括を含め、ご挨拶をいただきたいと思います。

2. 会長あいさつ

(小助川会長)

- ・当会議では、諮問事項であります、松山市こども計画について、全体会で 5 回、教育・保育部会で 2 回、地域子育て部会で 2 回と、合計 9 回の審議を行いました。
- ・各委員の方から、専門的な見地から、また市民の立場から、前向きで積極的なたくさんのご意見、ご提案をいただくと共に、こどもや若者も含む、多くの市民の方からも、各種アンケートなどを通じて、様々な貴重なご意見を賜りました。
- ・この答申が、これからの松山市のこどもや若者施策に十分活用していただくとともに、これからの社会を担うこどもや若者、それから子育て世代の方々が、豊かなウェルビーイングを感じることができる社会になることを祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。
- ・よろしくお願いいたします。

3. 答申

(小助川会長)

- ・令和6年 5 月 27 日付けで諮問のありました、松山市こども計画(案)について、別紙のとおり答申します。
- ・令和7年2月10日、松山市子ども・子育て会議 会長 小助川 元太
- ・よろしくお願いいたします。

4. 市長あいさつ

(野志市長)

- ・小助川会長、村岡副会長におかれまして、また委員の皆さまには、5月の諮問から、部会も含めて合計9回にわたり、熱心にご審議いただき、この答申書にまとめていただきましたことに、心から感謝を申し上げます。
- ・こども計画は、少子化対策やこども・若者支援などをはじめ、これからの松山を担う すべてのこどもや若者が将来の夢や希望を描いて、自分らしく輝くための重要な指針です。
- ・これからも、こどもや若者の意見を反映して、行政だけでなく、社会全体で、「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組を進めていきたいと考えています。
- ・委員の皆様には、引き続き、市政運営に格別のご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。お礼のご挨拶とさせていただきます。
- ・本日は誠にありがとうございます。

5. 閉会

(事務局)

- ・以上をもちまして、松山市子ども・子育て会議の答申式を終了させていただきます。